注 内 は 音 声 て 入 れ な い

ま査 せはた λ 題ま 答 含ら 紙め لح て国 メす語 モベの 用 て「 紙 放 聞 を 送く · 準備, こと しいこ て ま に < す 関 ださ のす で、 る 11 検 指示が があめ るま ます で o. 問一 題聞 用く 紙こ をと いに て関 はす いる け検

モ間 必 に 応 じ て 使 0 てく だ さ V 問 は 全 0

徒 通 へ B へ 問話スこにうたへメへ しタれ呼中か間 1 かび学し3用3 秒紙いにら掛校さ秒紙秒解 ののつ放けでん てはの ポか ス地 一夕域 一で をは 作 では、二つに成し、祭毎年「ひ つの案にしぼりました祭りに協力することひまわり祭り」が行 動力することに、 が行わ、 が行わ、 た。 なれ ります 0 た今 口 生 ` 徒た 会か がし 全さ 校ん 生が

ポ 一様い送 てすポ 話るス ジ問し内タ 合容 開はつはを い、て、 で、 要集 て 、度だ成子 を様子 徒 会役 放送します。です。進行役はた 員の たかしさん、 か しさ **うきさん** λ が 務 \emptyset て 11 ます λ 。の 人

ペ子 لح を題

В \mathcal{O} ポ ス タ を 見 て < だ さ い

ポ \mathcal{O} 中 \mathcal{O} 1 は t ツ チ コ ピ が 入 ŋ ま す

し間案間題 3 合 3 の 7 用 合 た カ さ W \mathcal{O} 発 言 カ 5 始 ま り ま す そ れ で は 始 \emptyset

た 4 カュ た 4 カュ た ず か ず < か カュ き き 見に に っではて \mathcal{O} bВ 。みスいは確では見二た描はつかて なもは聞案A `かはいは人人かいいずみ視い印いかを あとがれ 。てきた覚 風キにな で さいにし的私 ヤAいBりも って私 て薦B イ楽いもみんと チのつをツ案 で 案 ま ょ では ラし くは思 ż う だ る チのし \mathcal{O} せ 7 \mathcal{O} わるかポAさいニ コイよイんスそ女イさ う ラんイ カュ \mathcal{O} せ ۲ ス案 いま種 ラ 。にだ子ス スかス لح ラる 最タの ° } $^{\circ}$ $^{\circ}$ が近 着かの \vdash おス $\sum_{}$ てもの「は 表 が 願 \vdash لح 効はを でポ で 情 ょ にだ果 し行 はス のA果は万ひ と的見た てつがいし 着 、タ 人案的な本ま ま 考で映人が لح 目 地 7 はー しえ す えがよ 域 لح 1 す じが 引はとでとり たま て う が めあ \mathcal{O} しい畑 う も理 のすイよ実と にり 自 玾 に由 、ま 付キいょうの で 'ベい際思 こで う数広 لح ン風にい を す 推す で ₽B 字さ 述 思 ト景ひま 薦が あ ね 。にが べうか案 のなまし す、 る よよ ポどわた V てのでを で るか 目 推 スを ま 理ず くで ŋ は /、 て 伝 れはを薦 タ写畑 由き わ 次 まな引し っ、わ | 真を にさ n 面 笑ひり 畑 しいきま のに見 つん 顔まま たかます 役 撮 て広 \mathcal{O} いは В ح 🌣 す 広 案 わす 割るみが て A で考 しポ とりね はこたる さ を 、ス はえ 推 といひ が カュ ま 見がとま 伝 ポタ ずみ 言面か おし た人思 きく わ スー L わ 万た タの 人気うり た ささ になのが 1 中 な い 理 んん を央 行のでと イいB かは

カュ

ず

コ考て想

もいてる

7

とせ

、効で百

か

ま

た

つく

いが

う一し

葉にし

も咲

をにだいし

、思

けャま

れチた。

5 ツ

る コ

 \mathcal{O} ピ

はー

゛が

とな

てい

もこ

効と

果に

的気

だ付

とき

思ま

WIL

ラて案

像

 \mathcal{O}

た か L 容し A案は、開催日と会場しか谷や量が異なります。これにしかし、A案とB案では、「キャッチコピーなどの文字 は、「ひまわり祭りの文字で伝える情! かり」につ いス て文字 で伝 えて ては い重 る要 情で 報す のね 内

ず き 開催日と会場しか書かれていなります。これについては、 ては、 どう考えます カュ K を 読 4 认

< む な と、「ひまわり祭り」 るほど。 に書ける情報量は限うれて、、、、、の公式ウェブサイトを見ることができます。の公式ウェブサイトを見ることができます。 \vdash \mathcal{O} 詳 い

カュ L えてう を 確 きました 認できる るのは、とてもよいことだと思います。ポスターに書ける情報量は限られているので、 ここま での話し合い し合いでA案、I В 案それ ぞれ \mathcal{O} 工 一夫され 7 11 る 点 が

た

た

ね。

4

カ

し間 様 子 は \mathcal{L} ま で で す

間

用 紙そ れ に これ R 2 合 2 記 で は 秒) な 題 さに い移 ŋ ま す 問 題 は 選 択 肢 ₽ 含 \Diamond て す ~ て 放 送 で 出 題 L ま す 答 え は 解 答

3 秒)

1 が か 間 つず て書き、 なは さ いイ ベ ン 1 \mathcal{O} ポ ス タ \mathcal{O} 割 を ど \mathcal{O} ょ う に 考 え て い ま す カン 欄

25

次 ŋ ま す

2 エウイアい上 げΒの こ選る案問の択選の題 本おわ夏肢択ポに は肢ス移 二アタ ` 1 わぱあ本読イの み ` (1) ます。 **ウ**、入 エる のキ 中ャ かッ らチ **一** コ つピ 選 んと でし て、 答最 Ł にふ 記さ 号 わ をし カい タも カの ナを で 書 次 きに な読 さみ

万 回 \mathcal{O} たも笑! り な会 せ行んこ

百もひ ま ŋ で いな かう

ょ 0 祭 ŋ

万 ひい畑百 ま が あ な たい顔 をひにに 笑ま 顔わりまに L ま す

〜 繰 間 10 返 秒

ŋ

しま

す

※

ア

カコ

5

エ

を

繰

ŋ

返

て

読

む

0

次

3 え て みの 25 い く 問 ま さ題 すんに かは移り 解Aます 案 欄 \mathcal{O} にポ しス たター つ に二次 て 書きなさ 元 コ 0 が 付 V て V ることの よさをどの ょ う

間

次 す

4 エウイア読ィ 、 た **ウ**か問 ます。 し題 エさに のん移 中のり か進ま ら行 $\stackrel{-}{\rightharpoonup} \mathcal{O}$ っ仕 選方 んに でつ · 11 て、最もふさわし 解答 欄 に記号を カタ いも 力 のを、 ナ で書き 次に読 な さ 7 上げ 11 選 る選 択 肢 択 は 肢 二回 ア、

b

る

 \mathcal{O} 不 整 摘 し、繰の り意見 てし るい 0

話 話 発 発しし言言 合 合 いい意内 のの図容 方内がを 向 容 性を明理 を批なし 定判点な め的をが ずに指 、聞 き、 に意 意 見 見を を対立質引 ささ問きせせし出 てて いいいて るる。

由

こ(繰れ間り しま * ア カコ 5 ェ を 繰 ŋ 返 L て 読 to

で 10 返 秒

玉 語 \mathcal{O} 聞 くこと」 に 関 す る 検 査 を終 わ り ま す 0 次 \mathcal{O} 問 題 に 移 0 て < だ さ W